

■2009年9月～2010年2月 理事会報告

□環境芸術学会2009年度 第3回理事会議事録 日時:平成21年9月2日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 前田義寛(事業) 谷口文保(支部) 宮川輝行(広報)

池村明生(事業) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長) 事務局出席者:桜井 龍

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 正会員5名の入会が承認された。

2. 委員会報告(各委員会)

広報委員会/メルマガの発行の報告がされた。ホームページから大会での研究発表申込書と概要集フォーマットをダウンロードできるようになった。ホームページに10周年記念フォーラムの内容を随時掲載していくことが報告された。

学会誌委員会/学会誌投稿の投稿が8月末日で閉め切られた。現在論文の到着状況を確認中。

3. その他

今までは編集委員会が編集発行していた学会報を、20号より事務局が編集発行することになった。20号は8月末に発行されたことが報告された。

10周年記念フォーラムの収支決算が報告された。

[協議事項]

1. 第10回大会について

関西支部谷口理事より大会準備の進捗状況が報告された。8月1日に実行委員会を開催し、各担当を決めた。次回は9月26日に実行委員会を開催予定。

パネル発表、作品発表をするのに本人が大会に不在の場合(委託で展示発表)でも大会参加費は必要ということが確認された。

2. 2009年度総会について

司会、議長、書記を関西支部メンバーから推薦することとなった。

3. 第11回大会について

来年度は埼玉大学もしくはその周辺での開催となった。実行委員長を高須賀副会長が推薦され決定した。副実行委員長は今後調整することとなった。関東での大会の規模を予算面も含め、もう一度見直すこととなった。

4. 学会設立10周年記念誌について

担当の前田理事より台割をもとに進捗状況の説明がされた。10周年記念フォーラムの内容を前半に、過去の大会の様子は後半に掲載することとなった。発行時期は大会後となった。

5. その他

第4回(全国理事会)10月24日(土)14:00から兵庫美術館ミュージアムホールにて開催することとなった。

□環境芸術学会2009年度 第1回全国理事会議事録 日時:平成21年10月24日(土)14:00～15:00

会場:兵庫県立美術館 ミュージアムホール

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 藤本修三(近畿支部) 前田義寛(事業)

宮川輝行(広報) 大森正夫(研究調査) 竹田直樹(部会) 池村明生(事業) たほりつこ(国際交流) 橋本学(部会・北陸) 谷口文保(支部) 上坂恒章(編集) 吉田泰巳(監査) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍 輪竹崇士

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 正会員7名の入会が承認された。 ・退会者 1名の退会が報告された。

2. 委員会報告(各委員会)

編集委員会/大会プログラム、概要集を作成したことが報告された。また、大会実行員に編集委員が参加すると連携がスムーズになるので、今後は考慮してほしいと意見が出た。

3. 第10回大会について

藤本実行委員長より10回大会の進行、状況が報告された。

[協議事項]

1. 本年度総会要項について

理事会後に開催される総会の要項確認を行った。

2. 来年度 第11回大会について

2010年度大会は埼玉大学を中心として開催し、高須賀副会長を実行委員長、工藤理事を副委員長とすることとなった。また、翌年2011年度大会は北陸支部が主催で開催する方向で調整を進めることとなった。

3. その他

前田理事より学会設立10周年記念誌の編集の進行状況が説明された。発行は12月中旬を予定している。また、表紙を酒井事務局長がデザインすることとなった。

□環境芸術学会2009年度 第4回理事会議事録 日時:平成21年12月8日(水)18:30～19:30

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 谷口文保(支部) 工藤安代(事業) 平戸真児(研究調査) たほりつこ(国際交流) 宮川輝行(広報) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:富田誠

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 1名の正会員の入会が承認された。

2. 委員会報告(各委員会)

広報委員会/10回大会の報告をホームページで行っている

学会誌委員/別紙、新装「学会誌構想案4」にて現在の計画が報告された。

編集委員会/大会実行委員会からシンポジウムのテーブ起こしデータが届き、リライト作業を進行している状況である。

3. 第10回大会について 大会結果報告

関西支部、谷口理事より大会結果報告、および大会事務局としての反省会の報告があった。・会員は52名の参加があり、さらに一般の方の参加者などを含めると70～80名の参加があった。

・大会決算は一部まだ未決算があるが、事業補助費として12万円が必要である。(今後の大会単体で収支がマイナスにならないような努力が必要であることが共通の課題として認識された)

良かった点

・会場費、講師料などがかからなかったため出費を抑えることができた。

・パネルディスカッションでは北海道、北陸、関西と各支部からパネリストが出て発表したことで支部の意味合いが確認できた。

・会員の活動分野の広がり、今後の学会活動の広がりが感じられた。

悪かった点

・準備がおくれ、広報活動が十分にできなかった。

・プログラムなどの広告収入がなかった。

大会協力者である神戸市長、兵庫県立美術館館長、神戸芸術工科大学学長宛に10周年記念誌と共に、礼状を送ることとなった。

4. その他

山口名誉会長と正会員小野裕子さんの展覧会の案内がなされた。

[協議事項]

1. 学会設立10周年記念誌について

現在の状況が説明された。文字校正が終わり最終の一手手前の刷りが翌日出上来ることが報告された。部数は予算との相談しながら2000部を目安に印刷することとなった。年内の郵送予定。

2. 第11回大会について

別紙第11回大会(案)をもとに説明

2010年10月16日(土)17日(日)の開催が決定した。

テーマについては「多様化する環境芸術」の部分をとった方がイメージは、はっきりするのはと意見が出た。研究発表を(特に口頭発表)を中心とした大会にすることとなった。今後も要検を重ねる。

□環境芸術学会2009年度 第5回理事会議事録 日時:平成22年2月9日(火)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 大森正夫(研究調査) 國松明日香(支部) 工藤安代(事業) 宮川輝行(広報) 竹田直樹(部会) 上坂恒章(編集) 前田義寛(事業) 酒井正(事務局長) 事務局出席者:富田誠

[報告事項]

1. 事務局報告(事務局)

・新規会員 賛助会員 株式会社トクヤマの入会が承認された。 ・退会者 1名の退会が報告された。

2. 委員会報告(各委員会)

編集委員会/大会の記録、リライトを行っていることが報告された

学会誌委員会/学会誌10号の進行状況が説明された。

広報委員会/第10回大会の結果報告をホームページに掲載したと報告された。

3. その他

事務局/ 学会創立10周年記念誌を刊行と会員紹介冊子2009を刊行が報告された。

学会創立10周年記念誌は今後の学会のPR活動に使用する。必要な場合は、事務局に連絡すれば必要な部数を郵送する。

会員紹介冊子2009は学会員のみへの配布冊子であり個人情報についての取り扱いには注意することが確認された。

[協議事項]

1. 日本情報学研究所電子図書館登録 著作権使用料金の単価設定について使用料金は無料で設定した。

2. 第11回大会(埼玉)について

別紙書類で現段階の計画が説明された。(会議資料.doc)

さいたま市盆栽美術館やwith youさいたま、埼玉大学が会場として検討されている。大会テーマは次回理事会に候補を出し決定することとなった。

4月3日に実行委員会が現地の視察することとなった。

3. その他

環境芸術学会賞の設立が今後の検討事項になった。前田理事が担当して概要を立案することとなった。